

第42回日本・EU議員会議

共同声明

(2025年5月29日 東京)

第42回日本・EU議員会議に参集した日本国会と欧州議会双方の代表団は、2025年5月28日及び29日の東京における討議を終え、以下の共同声明を発表する。

1. 価値の共有の確認

- 両代表団は、日本とEUが人権の尊重、自由、民主主義、法の支配等の基本的価値を共有するパートナーとして、これらの原則を堅持することの重要性を再確認する。

2. 国際秩序の安定、世界平和の推進

- 両代表団は、複雑化する昨今の世界情勢において、国際秩序の安定と世界平和の推進が不可欠であるとの認識を共有する。
- 継続するロシアによるウクライナ侵略や中東・アジアにおける緊張の高まりなど、国際社会が直面する課題に対し、法の支配に基づく国際秩序の維持を強く訴える。
- 日本とEUの間の戦略的パートナーシップを更に深化させ、安定した国際秩序の構築に向けて連携することの意義を強調する。

3. 自由貿易の堅持と経済協力の深化

- 両代表団は、ルールに基づく自由で公正な貿易体制の維持・発展が、経済の持続的成長と世界の繁栄に不可欠であることを再認識する。
- 日EU経済連携協定（EPA）の効果的な実施を進め、経済関係の更なる深化に向けて引き続き緊密に協力していくことの重要性を確認する。

4. 議会間交流の促進

- 両代表団は、本年1月に正式発効した日EU戦略的パートナーシップ協定（SPA）第1条第3項の規定に沿って、相互の関心事項についての対話と協力を行うことを通じて、議会間の交流を引き続き促進することを決意する。

船田 元
日本国会代表団団長

エルジビエタ・カタジナ・ウカチエフスカ
欧州議会代表団団長